

お年寄りいじめの  
政治は許せません

75歳になったら医療を差別する

# 「後期高齢者医療制度」は中止を

4月実施の中止を政府・厚生労働省に要請

自民・公明の政府与党が4月から実施しようとしている後期高齢者医療制度に、「これ以上長生きするなどいわんばかりの仕打ちだ」と怒りの声が広がっています。

年金から重い保険料天引き

後期高齢者医療制度は、75歳以上の人全員が加入し、年金が月1万5千円以上の人は、保険料が年金から天引きされます。与党は、保険料徴収の一時的「凍結」を打ち出しましたが、対象は健保の扶養家族となっていない人で、全体の15%程度。それ以外の人には、現在の国保料よりもさらに重い負担がおそいかかります。

医療の内容も差別

厚生労働省の諮問機関である中

医協の答申は、慢性疾患を「管理」

する医療機関を1カ所にしぼる、検査回数が増えても医療機関に支払われる報酬を制限する、長期入院にならない体制をとった医療機関への評価を重視する、などの方向を打ち出しました。これでは、75歳以上の人を手厚い医療から締め出すこととなります。

富田なおきは2月15日、笠井亮衆院議員などとともに、厚生労働省に、4月からの実施の中止と撤回を要請しました。

低所得者の保険料を  
軽減させた世論と運動をさらに強めて

中止・撤回を求める署名は、全国で310万人以上から寄せられています。東京でも「こんなひどい制度はない」と怒りの声が広がり、東京の広域連合は、低所得者の保険料の軽減制度をつくることになりました。

ご苦労されて社会を支えてくれた高齢者のみなさんの医療を差別し、さらに重い負担をかけるなんて、絶対に許せません。力をあわせて、後期高齢者医療制度の実施を中止させましょう。



100人が参加した「みんなの新宿をつくる会」の宣伝行動。富田なおきも訴えました(2月23日)

共産・民主・社民・国民新党  
野党4党は、後期高齢者医療制度  
廃止法案を衆議院に提出しました

2月28日



「富田なおき事務所ニュース」の発行にあたって

みなさん、こんにちは。

自衛隊のイージス艦が漁船を沈没させた事故では、自衛隊と政府の「そのけそのけ軍艦が通る」の思想と隠蔽体質があらわになり、大きな憤りを感じます。アメリカ兵による少女暴行などの凶悪犯罪も、一歳の子どもをもつ父親としても絶対に許せません。「国民の命を軽んじるいまの政治をなんとかしても変えなければ！」と決意を新たにしています。

このたび、国政の情報、日本共産党

と富田なおきの活動と政策をお伝えするため、ニュースを発行することにしました。政治と暮らしのかかわりがよくわかり、政治が身近に感じられるニュースにしていきたいと思

ます。

みなさんのご意見、ご感想をお待ちしています。

富田なおき



日本共産党衆議院東京1区若者相談室長

## 富田なおき

事務所ニュース

1 2008.3.9

発行：富田なおき事務所

〒162-0065 新宿区住吉町11-25

TEL 03-3357-3392 FAX 03-3353-4912

E-mail:tomita-naoki@nifmail.jp



厚生労働省に要請する富田なおき(右端) = 2月15日

2月13日有明コロシアム

演説会に1万2千人



**志位和夫委員長が訴え 富田なおきが決意表明**

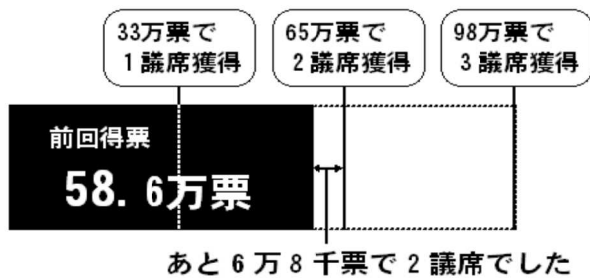
2月13日、有明コロシアム（江東区）で日本共産党演説会が開かれ、1万2千人が参加しました。千代田区、港区、新宿区からも大勢の方にご参加いただきました。

志位和夫委員長が、日本の政治の異常さと打開の道筋について、1時間にもわたって演説。富田なおきは、青年のくらしと雇用を守る政治への転換めざす決意を述べました。

衆議院比例東京ブロック 定数17

前回(2005年)、2議席まであと一步でした

こんどこそ2議席以上に



都民の平和と安全を脅かす

# 地对空ミサイルPAC3の配備・訓練はやめよ!



**防衛省に抗議し、中止を要求**

富田なおきは1月23日、笠井亮衆院議員、新宿区議団、港区議団などとともに、防衛省に対し、PAC3の発射能力調査の強行に強く抗議し、配備・訓練・調査の中止を要求しました（写真）。

PAC3計画の中止、軍事優先の政治から憲法9条を活かした政治への転換めざし、全力をつくします。



## 防衛省に抗議し、中止を要求

防衛省は、周辺住民や新宿区に一切知らせずに、1月14日深夜、新宿御苑と市ヶ谷駐屯地で、PAC3の発射能力調査を強行しました。新宿御苑には、武山分屯基地（横須賀市）から20〜30人の自衛隊員とともに車両が運びこまれ、約30本の通信アンテナを立てて調査しました。

PAC3は、アメリカの弾道ミサイル防衛システムを構成する地上発射型迎撃ミサイルシステムで、アメリカが先制攻撃の戦争をおこなえるように、相手の報復攻撃を無力化することが目的とされています。集団的自衛権の行使を禁じた憲法に照らしても、重大な問題があります。

お台場海浜公園なども候補地に、防衛省は、首都圏で4つの基地にPAC3を配備し、都心に

移動展開する計画で（図）、その候補地として明治公園やお台場海浜公園の名前も報道されています。

石破防衛大臣は国会で、「どうしても新宿御苑（への配置）が必要だとすれば、展開する可能性は排除されない」と答弁。石原都知事は、「（PAC3の展開は）まず皇居前でやりなさい」などと述べています。

首都圏のPAC3配備基地



「都心防衛」の際のPAC3の移動計画 「しんぶん赤旗」1月23日付けから

## 防衛省 新宿御苑、市ヶ谷駐屯地で発射能力調査を強行

12月以降、20以上の駅頭で街頭演説をおこないました。写真は、千代田区・市ヶ谷駅前（2月20日）



若者なんでも相談会を開催（1月20日、新宿区）



各地域の新春のつどいに



港・星野区議地域（2月2日）



新宿・松ヶ谷区議地域（2月6日）